

市立福知山市民病院外来駐車場 管理仕様書

（目的）

本仕様書は、市立福知山市民病院（以下、「管理者」という。）における駐車場運営管理の円滑かつ効率的な遂行を図ることを目的とし、次に掲げる業務についてその仕様を定め、使用者（以下、「使用者」という。）は誠意をもって誠実に実施するものとする。なお、使用者は、管理が管理者の利用者へのサービス向上に重要であることを認識し、渋滞の緩和、駐車場の安全でスムーズな利用のため、本仕様書に定めるほか、関係法令を遵守し、円滑な業務の遂行に努めるものとする。

（当院及び駐車場の概要）

（名 称） 市立福知山市民病院
（所 在 地） 京都府福知山市厚中町 2 3 1 番地
（病 床 数） 3 5 3 床
（外来診療受付） 午前 8：30～11：00
（外来休診日） 土曜日、日曜日、祝日及び 1 2 月 2 9 日～1 月 3 日
（駐車場台数） 4 1 1 台
（使用状況） 一日平均約 1,100 台（うち患者等利用率約 7 3 %）

（管理運営期間）

契約締結日から令和 1 3 年 3 月 3 1 日までとする。（行政財産使用許可）

ただし、契約期間中であっても、正当な事由がなく条例及び本募集要項の各条項に違反したときは、契約の解除をすることがある。

（管理運営）

この仕様書は駐車場運営管理の遂行のため、共通する基本的な事項を示すものであり、管理運営する内容は下記の項目である。

なお、使用者は、本仕様書に記載のない事項においても、付帯する業務については管理者と連絡調整の上、実施すること。

- 1 駐車場管理体制の構築を、利用者の利便性等に留意し、管理者と十分に協議を行い、承認を得たうえで行うこと。
- 2 駐車場管理の設備機器は事業者が新たに設備機器を設置すること。
- 3 外来患者用駐車スペース等の配置については、現行の配置を基本とするが、適当と思われる配置があれば、その提案を行うことも可とする。
- 4 使用者は、駐車場管理を遂行するうえで、必要な手続き（路外駐車場の届出等）及び工事を行うこと。ただし、工事等を行う場合、管理者の承認を得たうえで行うこと。
- 5 使用者は、駐車場管理運営方法を構築するためのスケジュール管理を行うこと。
- 6 管理運営開始前後の混雑、混乱に備え、広報体制や利用者への周知体制を整備すること。

- 7 駐車場の営業時間は、24時間365日営業とすること。ただし、管理者が必要と認めるときは、臨時休業する場合もありうる。
 - 8 駐車場利用料金は、使用者が定期的に精算機等から使用者の責任で徴収するものとする。
 - 9 駐車場を管理運営するための設備機器等の定期的な保守・修理、維持管理を行い、駐車場管理運営業務の質を維持すること。
 - 10 利用者または近隣住民からの苦情や設備機器等故障、事故等の対応を行うとともに、管理者に適宜報告を行うこと。
- また、駐車場設備や環境整備等に改善が必要な場合は積極的に管理者に提案すること。

(駐車料金)

駐車場料金については下記該当者以外の一般利用の駐車料金は使用者の提案とする。

利用区分	利用料金
外来患者	1時間まで無料 1時間を超え6時間まで100円 以降 1時間100円
見舞い客・訪問客	30分まで無料 30分を超え1時間まで100円 以降 1時間100円
人工透析 人間ドック 手術控え室 化学療法	1時間まで無料 1時間を超え10時間まで100円 以降 1時間100円
病院が認める付き添い人	1日200円

(基本条件)

1 運営上の制限

- (1) 使用者は、管理運営に基づく権利の全部または一部を第三者に譲渡し、転貸し、質入もしくは担保に供し、または営業の委託もしくは名義貸し等を行うことはできない。
- (2) 使用者は当該業務について大規模な修繕、模様替え、原状を変更するような行為をする時は、事前に書面をもって管理者の承認を得なければならない。
- (3) 使用者は、対象物件に建物を建築または設置することはできない。

2 義務

- (1) 使用者は利用者の便宜を図り、最善の注意をもって維持しなければならない。
- (2) 使用者は当該業務に伴う一切の責任を負わなければならない。
- (3) 使用者は管理者が管理上必要な事項に使用者に通知した場合は、速やかに事項の検討を行い、その事項を遵守しなければならない。また、回答を要する場合は、書面

にて管理者に回答しなければならない。

(4) 使用者は近隣住人の迷惑とならないよう十分に配慮しなければならない。

3 使用者の取り消しまたは変更

次の各号に該当する時は、許可の取り消しまたは変更することができる。また、この場合、管理者または第三者に損害を与えたときは、すべて使用者の責任でその損害を賠償しなければならない。

(1) 使用者が仕様書の各条項に違反または義務を果たさない場合

(2) 応募資格の詐称、その他不正な手段によりこの許可を受けた場合

(3) その他、使用者が法令などの規程に違反した場合

4 期間終了時の条件

(1) 使用者は契約期間が満了した時、または許可を取り消された場合は、管理者の指定する期日までに対象物件を使用者の費用負担で原状回復しなければならない。

但し、管理者の承諾を得た場合はこの限りではない。

(2) 使用者が期日までに原状回復の義務を履行していない場合、管理者がこれを行い、その費用を使用者に請求することができる。

(競争参加資格)

1 基本的条件

(1) 当該法人が行う事業のうち駐車場事業が主要事業であること。

(2) 駐車場施設の経営に必要な知識、経験、資格、資力及び信用を有し、かつ次の項目すべてに該当すること。

ア 駐車場事業の経験を10年以上有する者であること。

イ カメラ式駐車場の運営管理業務に3年以上の実績を有していること。

ウ 過去3年において、300台以上の車室を有する官公庁等の本庁又は病院で、来庁・来院者駐車場運営の実績を有していること。また、公営駐車場の運営管理契約において、当初契約期間内の中途解約をしていないこと。

2 資格制限

次のいずれかに該当する法人その他団体等は参加することはできません。

(1) 国税及び地方税を完納していない者

(2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者

(3) 民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てをした者にあつては再生計画の認可がなされていない者、会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てをした者にあつては更生計画の認可がなされていない者。

(4) 福知山市指名競争入札参加者指名停止取扱要綱(平成15年福知山市告示第137号)に定める指名停止基準その他国等契約実施機関が定める指名停止基準に基づく指名停止の措置期間中の者。

(5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)に該

当するほか、次に掲げる者（次のいずれかに該当した者であって、その事実がなくなった後2年間を経過しない者を含む。）に該当する者。

- ・ 法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）
 - ・ 法人の役員若しくはその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者が暴力団員である者又は暴力団員がその経営に関与している者
 - ・ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団の利用等をしている者
 - ・ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - ・ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - ・ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者
 - ・ 暴力団及びアからカまでに定める者の依頼を受けて企画提案に参加しようとする者
- （6） 団体又はその代表者が私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第3条又は第8条第1項第1号に違反するとして、公正取引委員会から課徴金納付命令又は排除措置命令を受けた日から2年間を経過しない者でないこと。
- （7） 手形交換所による取引停止処分を受けた日から2年間を経過しない者又は該当公示の日の前6箇月以内に手形・小切手を不渡りした者でないこと。
- （8） 共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体又は公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体に属する者に該当する者。

（収益金及び費用負担区分について）

1 使用料等

使用者は、行政財産使用料として、駐車場管理事業者が企画提案で提示した額を年度当初に、管理者の指定する金融口座に振り込むものとする。

2 費用負担区分等

管理業務に必要な光熱水費は管理者の負担とし、それ以外の費用は、駐車場の初期整備費用・運営費用等は負担区分表の通りとする。（別表1を参照）

3 振込期日

使用料は年度当初の指定日までとする。

（損害賠償責任）

使用者は、故意または過失により管理者または第三者に損害を与えた場合、いかなる理由でも賠償責任を負うものとする。これらの請求に備え、必ず責任保険に加入すること。

（その他）

この仕様書及び契約書に記載のない事項に関して疑義が生じた場合は、管理者と使用者で協議することとする。

別表 1 負担区分表

項目		管理者	使用者	備考
設備 工事 費	駐車場建物及び附随する設備	●		舗装、照明、外構、消火、EV 設備等
	設置機器及び看板工事		●	高額紙幣、クレジット QR 決済対応
	駐車場管制設備		●	契約完了後管理者に譲渡すること
運営 費	駐車場管制装置の保守・メンテナンス		●	
	駐車場管制装置等故障発生時の修理・修繕		●	
	駐車場内の舗装・ライン・タイヤ止め	●	●	提案による変更は使用者の負担とする
	駐車場内の照明設備	●		
	駐車場誘導係員	●		
	駐車場機器消耗品		●	ロール紙など
	駐車場機器消耗品補充		●	
	駐車場精算機釣り銭用意・補充		●	
	駐車料金回収		●	
	駐車場料金割引処理	●		
	不正放置車両対応		●	
	事故・トラブル等の一次対応		●	
	光熱水費、公租公課	●		
	通信費		●	
	場内清掃	●		
	雪害対策	●		
	植栽維持(設置がある場合)	●		